

2007年度3月期(06年度)

# 決算説明会資料

2007年6月5日

和興エンジニアリング株式会社

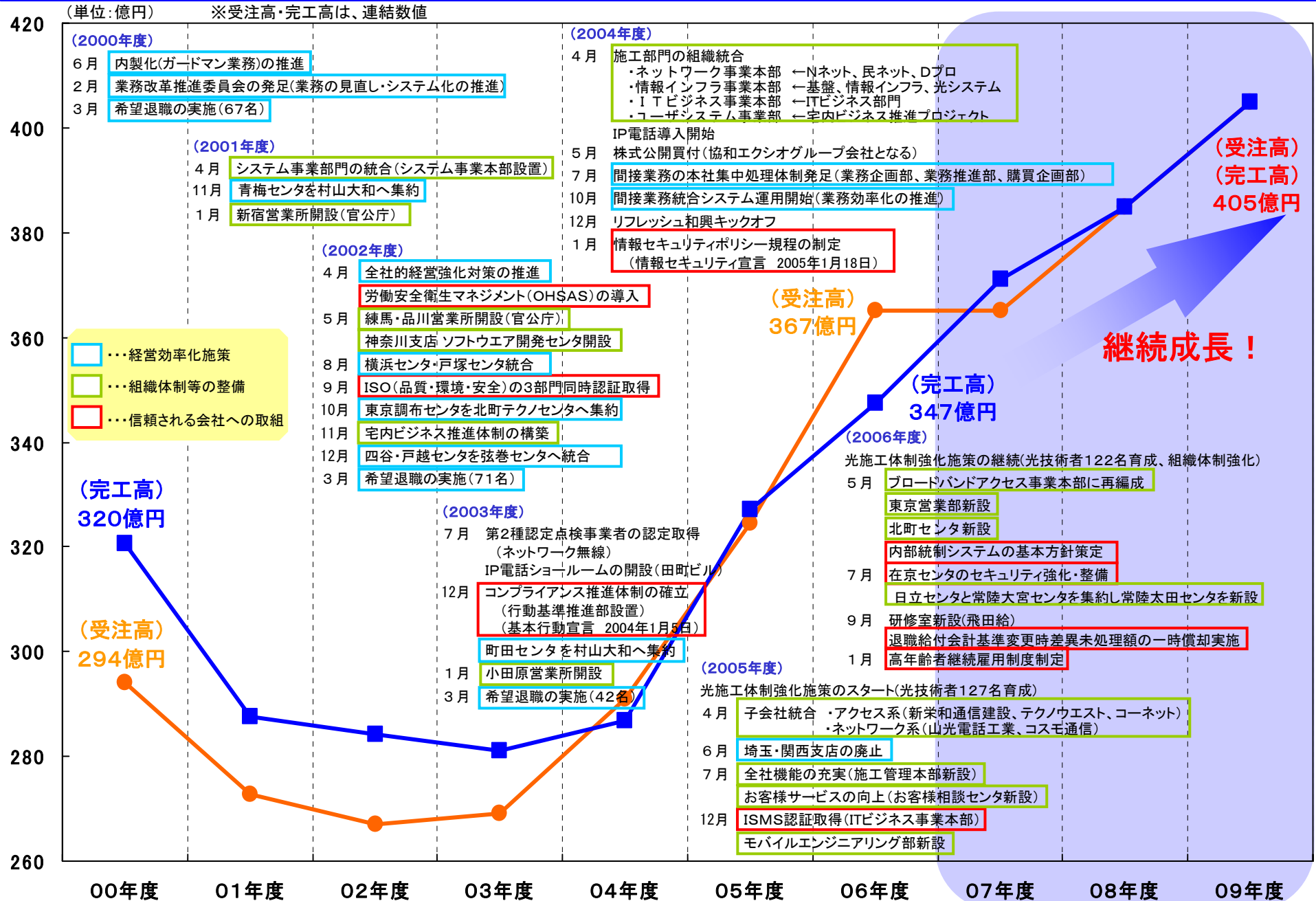


(証券コード 1756)

(はじめに・・・)和興エンジニアリングの7年間の歩み

1. 2007年3月期(06年度)決算 . . . 4
  - (1)全体の概況
  - (2)ソリューション別完工高の概況
  - (3)利益の概況
  - (4)主な取組成果
  
2. 中期経営計画(2007年度～2009年度) ～目標～ . . . 8
  - (1)中期経営目標
  - (2)ソリューション別受注高目標
  - (3)利益目標
  
3. 中期経営計画(2007年度～2009年度) ～主な重点取組事項～ . . . 11
  - (1)光施工体制の強化
  - (2)グループ経営の推進

# (はじめに...) 和興エンジニアリングの7年間のあゆみ



# 1. 2007年3月期(06年度)決算

## (1) 全体の概況

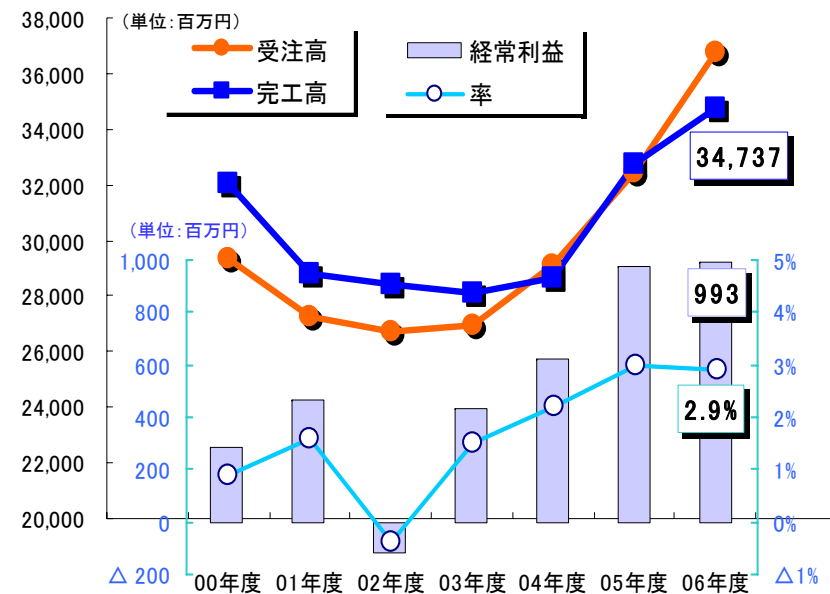
(単位:百万円)

区分	06.3期(05年度)		07.3期(06年度)							
	連結	個別	連結				個別			
	実績 A	実績 B	前回予想 C	実績 D	前期比 D/A	予想比 D/C	前回予想 E	実績 F	前期比 F/B	予想比 F/E
受注高	32,442	31,961	36,100	36,747	113.3%	101.8%	35,600	36,283	113.5%	101.9%
完成工事高	32,722	32,192	35,000	34,737	106.2%	99.3%	34,500	34,273	106.5%	99.3%
経常利益	976 (3.0%)	868 (2.7%)	1,200 (3.4%)	993 (2.9%)	101.7% (△0.1)	82.8% (△0.5)	1,100 (3.2%)	886 (2.6%)	102.1% (△0.1)	80.6% (△0.6)
当期純利益	564 (1.7%)	486 (1.5%)	270 (0.8%)	139 (0.4%)	24.6% (△1.3)	51.5% (△0.4)	220 (0.6%)	68 (0.2%)	14.0% (△1.3)	30.9% (△0.4)

- (注) 1. 百万円未満の端数は、切り捨てて表示しております。  
 2. ( )内は、完成工事高に対する割合です。  
 3. 前回予想は、中間決算発表時のものです。

- ◆ 受注高・完成工事高は、光関連工事を中心に前期よりも増加
- ◆ 経常利益は、光関連工事の時期的・地域的集中受注に対応し稼働調達コストが増加したことなどから、前期と比べ若干増加したものの、前回予想は未達成
- ◆ 退職給付会計基準変更時差異一時償却額を特別損失に計上 (721百万円)

連結業績の推移



# 1. 2007年3月期(06年度)決算

## (2)ソリューション別完工高の概況

### ■ 連結

(単位:百万円)

区 分	06.3期(05年度)	07.3期(06年度)					
	実績 A	前回予想 B	実績 C	前期比 C/A	前期差 C-A	予想比 C/B	予想差 C-B
EGソリューション (NTT関連)	25,608	28,650	28,149	109.9%	2,541	98.3%	△ 501
ITソリューション (官公庁民需関連)	7,113	6,350	6,588	92.6%	△ 525	103.7%	238
合 計	32,722	35,000	34,737	106.2%	2,015	99.2%	△ 263

(注) 1. 百万円未満の端数は、切り捨てて表示しております。  
2. 前回予想は、中間決算発表時のものです。

### ■ 個別

(単位:百万円)

区 分	06.3期 (05年度)	07.3期 (06年度)					
	実績 A	前回予想 B	実績 C	前期比 C/A	前期差 C-A	予想比 C/B	予想差 C-B
ア ク セ ス	20,281	24,120	23,547	116.1%	3,266	97.6%	△ 573
基 盤	2,409	1,800	1,855	77.0%	△ 554	103.1%	55
ネ ッ ト ワ ー ク	2,594	2,430	2,494	96.1%	△ 100	102.6%	64
EGソリューション (NTT関連)	25,285	28,350	27,896	110.3%	2,611	98.4%	△ 454
ITソリューション (官公庁民需関連)	6,907	6,150	6,376	92.3%	△ 531	103.7%	226
合 計	32,192	34,500	34,273	106.5%	2,081	99.3%	△ 227

(注) 1. 百万円未満の端数は、切り捨てて表示しております。  
2. 前回予想は、中間決算発表時のものです。

### (連結・個別)

#### ◆ EGソリューション

アクセスで前期比20%近い増と高い成長を予想したが、16%増にとどまったため、EG全体としては前回予想を未達成。しかしながら、光関連工事を中心に前期よりは10%程度増加

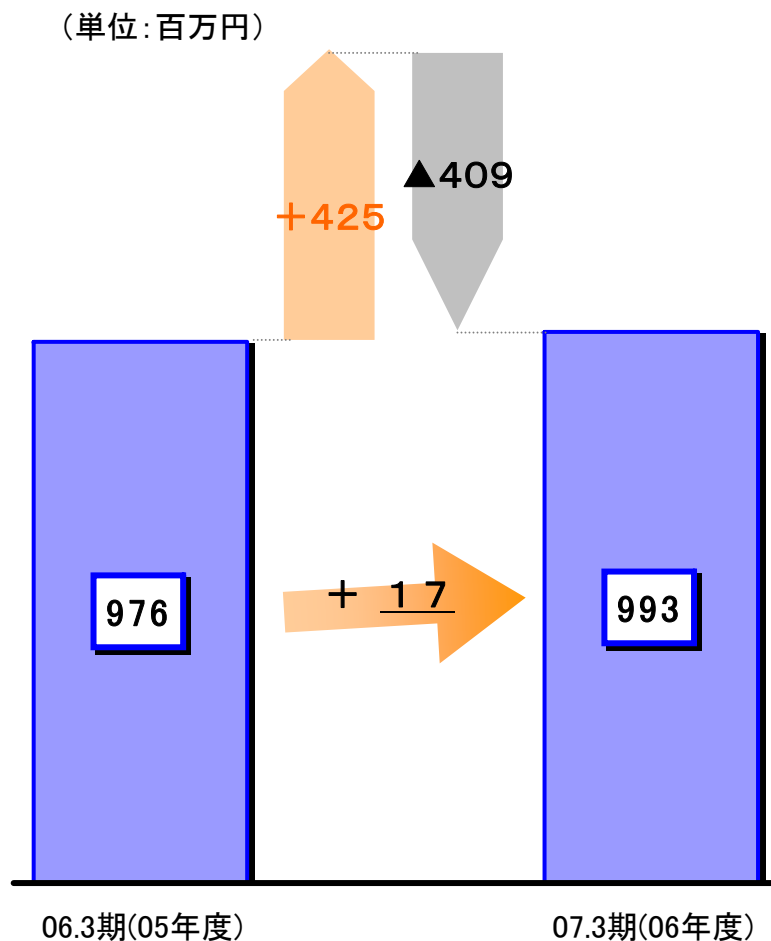
#### ◆ ITソリューション

EGソリューションの光関連工事への傾注や選別受注の取組みなどにより前期よりも減少  
NTTグループ・ソフトバンク(旧ボーダフォン)などは堅調に推移し前回予想を上回る

# 1. 2007年3月期(06年度)決算

## (3) 利益の概況

### ■ 経常利益額(連結)の主な増減要因 (対06.3期(05年度)実績)



#### ◆利益増の主な要因

- 完成工事高の増加 (+20億円)
- 販管費の減少 (▲227百万円)
  - ・ 販管費要員の生産部門へのシフト
  - ・ 諸経費の節減
- 選択と集中の実践
  - ・ 要員の繁忙部店へのシフトによる生産性向上
  - ・ 選別受注の徹底による民需部門の採算性向上
- アクセス施工部門の組織体制強化による施工管理能力の向上・スピード経営の実践・効率化

#### ◆利益減の主な要因

- 完成工事総利益率の低下 (△1.1ポイント)
  - ・ 光関連工事における時期的・地域的集中受注への対応のため一時的に稼働調達コストが増加
  - ・ 安全対策強化のための費用が増加
  - ・ 情報セキュリティ強化のための費用が増加
  - ・ お客様のコスト低減要求

# 1. 2007年3月期(06年度)決算

## (4) 主な取組成果

### ① Bフレッツ関連

- ◇光技術者の育成・増強・・・122名育成(計画145名)  
(累計250名/05年度～07年度累計計画350名)
- ◇技術力の向上・・・・・・・・調布に研修室を新設(H18.9)  
光技術者の育成など多目的に活用
- ◇組織体制の充実・強化・・・Bフレッツの大量開通に向けた体制強化として  
ブロードバンドアクセス事業本部に再編成(H18.5)  
営業力強化・情報の早期取得にむけ東京営業部新設(H18.5)
- ◇センタの体制強化・整備・・・本社に1センタ(アクセス系)を新設(H18.5)  
茨城支店のセンタを集約(H18.7)  
在京センタの情報セキュリティ強化対策等を実施(H18.7)  
群馬支店のセンタの機能拡充・体制強化(H18.11)  
山梨支店のセンタ集約に向けた準備を開始(H19.2)
- ◇装備の拡充・・・・・・・・安全用装備等の充実、バケット車の増備・更改を実施

### ② モバイル関連

- ◇モバイルエンジニアリング部(05年度下期設立)の本格稼働開始。  
新規顧客の獲得と受注拡大に邁進中。

### ③ 財務体質の強化

- ◇退職給付会計基準変更時差異未処理額の一時的償却を実施
- ◇有利子負債の縮減

	04.3期(03年度)	05.3期(04年度)	06.3期(05年度)	07.3期(06年度)
平均残高	31.8億円	23.8億円	12.8億円	4.8億円

### ④ その他の取組事項

- ◇コンプライアンスの徹底や内部統制システム構築への取組強化
- ◇高年齢者継続雇用制度の導入(H19.1)

## 2. 中期経営計画(2007年度～2009年度) ～目標～

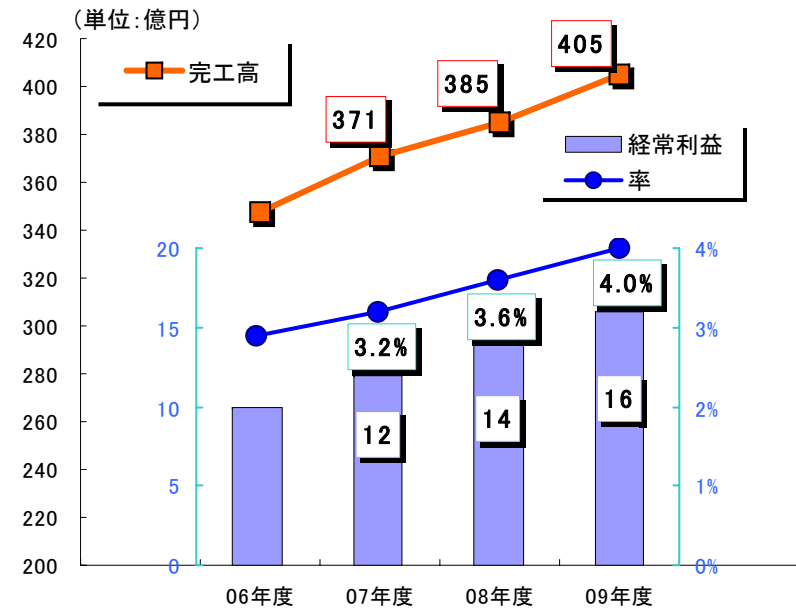
### (1) 中期経営目標

#### ■ 数値目標

(単位:百万円)

	07.3期 (06年度)		08.3期 (07年度)		09.3期 (08年度)		10.3期 (09年度)	
	個別	連結	個別	連結	個別	連結	個別	連結
受注高	36,283	36,747	36,000	36,500	38,000	38,500	40,000	40,500
完工高	34,273	34,737	36,600	37,100	38,000	38,500	40,000	40,500
経常利益	886	993	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600
率	2.6%	2.9%	3.0%	3.2%	3.4%	3.6%	3.8%	4.0%
当期純利益	68	139	600	650	700	750	800	850
率	0.2%	0.4%	1.6%	1.8%	1.8%	1.9%	2.0%	2.1%

#### 連結数値目標



#### ■ 主な重点取組事項

1. 光施工体制を強化する。
2. 競争力強化のためコスト構造を改革する。
3. 新たな観点から安全・品質ワコーエンジニアリングを創造する。
4. グループ経営を推進する。
5. 財務体質を強化する。
6. 人材育成を充実・強化する。
7. 法令遵守とともに内部統制体制を整備拡充する。等

◆現状の経営環境の動向や業績状況などを勘案し、新たに07年度～09年度の中期経営計画を策定した。

◆情報通信ネットワーク構築により培ってきた技術力をフルに発揮し、ユビキタス社会の到来という追い風に乗って新たな成長ステージでの飛躍を目指す。

## 2. 中期経営計画(2007年度～2009年度) ～目標～

### (2)ソリューション別受注高目標

#### ■ 連結

(単位:百万円)

区分	07.3期(06年度)	08.3期(07年度)		09.3期(08年度)		10.3期(09年度)	
	実績 A	目標 B	前期比 B/A	目標 C	前期比 C/B	目標 D	前期比 D/C
EGソリューション (NTT関連)	30,105	30,200	100.3%	32,000	106.0%	33,800	105.6%
ITソリューション (官公庁民需関連)	6,641	6,300	94.9%	6,500	103.2%	6,700	103.1%
合計	36,747	36,500	99.3%	38,500	105.5%	40,500	105.2%

(注) 百万円未満の端数は、切り捨てて表示しております。

#### ■ 個別

(単位:百万円)

区分	07.3期 (06年度)	08.3期 (07年度)		09.3期 (08年度)		10.3期 (09年度)	
	実績 A	目標 B	前期比 B/A	目標 C	前期比 C/B	目標 D	前期比 D/C
アクセス	24,928	25,110	100.7%	27,000	107.5%	28,900	107.0%
基盤	2,415	2,400	99.4%	2,400	100.0%	2,400	100.0%
ネットワーク	2,501	2,490	99.6%	2,400	96.4%	2,300	95.8%
EGソリューション (NTT関連)	29,845	30,000	100.5%	31,800	106.0%	33,600	105.7%
ITソリューション (官公庁民需関連)	6,437	6,000	93.2%	6,200	103.3%	6,400	103.2%
合計	36,283	36,000	99.2%	38,000	105.6%	40,000	105.3%

(注) 百万円未満の端数は、切り捨てて表示しております。

#### (連結)

##### ◆EGソリューション

- ・光関連工事を中心に増加

##### ◆ITソリューション

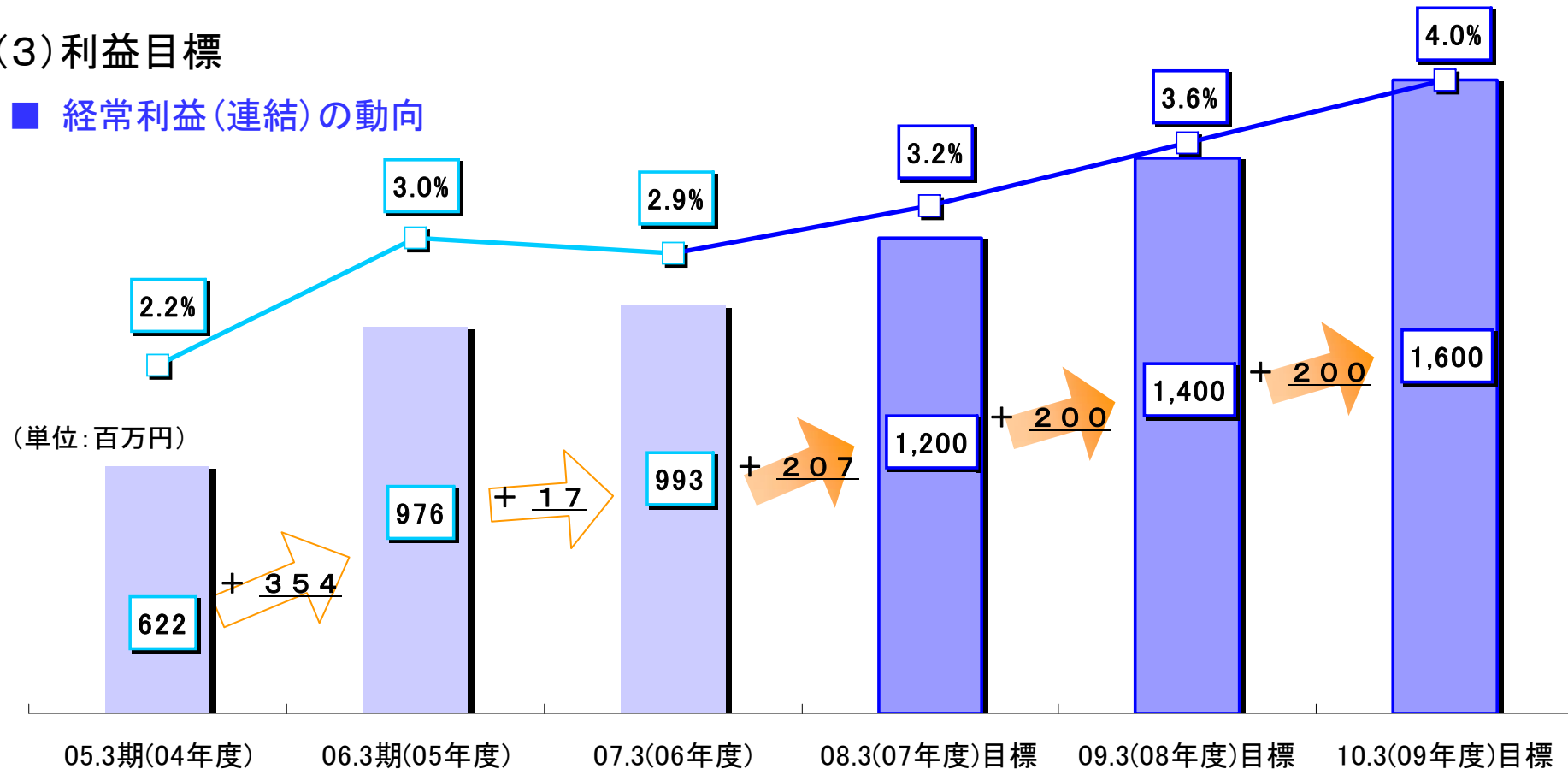
- ・選別受注の徹底(利益重視の方針)
- ・得意分野・成長見込分野への特化
- ・利益確保を優先しつつ拡大路線へ

「選択と集中」を経営方針とし、  
ITソリューションは質を重視し、EG  
ソリューションの工事量増加への対応を  
グループ全体での優先取組事項とする

## 2. 中期経営計画(2007年度~2009年度) ~目標~

### (3) 利益目標

#### ■ 経常利益(連結)の動向



#### ◆利益増の主な要因

- ・ 完成工事高の増加
- ・ 稼働調達コストの低減  
光技術者の戦力化、子会社体制の強化  
時期的・地域的集中受注の解消
- ・ 選択と集中の実践
- ・ 選別受注の徹底( I Tソリューションは質重視)

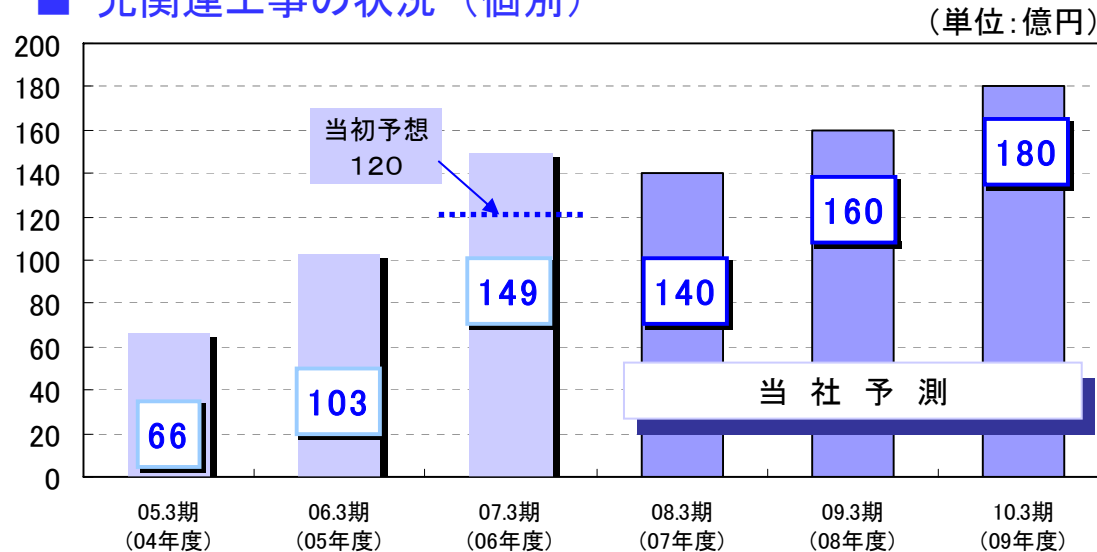
#### ◆利益減の主な要因

- ・ お客様のコスト低減要求
- ・ 光技術者の育成費用
- ・ I P 技術者の育成費用
- ・ 情報セキュリティへの対応強化
- ・ センタ等の職場環境整備
- ・ N T T 様対応システム導入費用

### 3. 中期経営計画(2007年度～2009年度) ～主な重点取組事項～

#### (1) 光施工体制の強化

##### ■ 光関連工事の状況 (個別)



- ◆ 06年度は、05年度比145%と大幅増加  
Bフレッツのエリア拡大や、ケーブル敷設の先行工事など特需的要素あり
- ◆ 07年度以降も引き続き高水準で推移していくと想定

##### ■ 光アクセス技術者の状況と増強計画

(和興・子会社・協力会社の合算値)

(単位:人)

	05.3期末 (04年度)	06.3期 (05年度)	07.3期 (06年度)	08.3期 (07年度)	05～07 合計	08.3期末 到達目標
中期計画	1,043	120	145	85	350	1,393
進捗	1,043	127	122	※ 34	283	1,326

※5月末現在

- ◆ 07年度末1,400名体制の構築を目指し育成・増強を強力に推進中 (進捗81%)
- ◆ 05・06年度は協力会社を中心に実施 今後は和興・子会社を中心に展開
- ◆ 3年間(05年度～07年度)で約5億円程度の光技術者育成費用を投資予定
- ◆ 育成技術者235名が現場にてフル稼働中

#### (2) グループ経営の推進

##### ① ワコーE. グループ経営

- ◇役割分担と体制整備 …… 和興・子会社・協力会社の役割分担を明確化し、グループでの全体最適化を目指す  
重複作業を排除し、施工の効率化・生産性の向上を図る
- ◇子会社の体制強化 …… 光技術者を中心とした採用の促進により要員体制の充実・施工体制の強化を目指す  
業務の見直し等により施工の効率化を図る  
(例) 共立建工(神奈川エリア)では、ガードマン業務から撤退し(エクシオ子会社へ)、施工に特化した会社へ業容変革を推進中。

##### ② エクシオグループ経営

- これまでの取組事項をさらに連携強化し、グループ全体の効率化・グループ総合力の強化を図る
- ◇効率的な資機材の調達 …… エクシオグループでの資機材調達を基本とし、ボリュームディスカウント・調達コストの低減を図る
  - ◇NTT様対応システムの構築に向けた連携
  - ◇稼働の相互応援
  - ◇エクシオ研修施設の活用、合同研修の実施等

弊社は、新たな成長ステージでの飛躍を遂げ、  
首都圏における光の強固なポジショニングの確立を目指します。

## 和興エンジニアリング株式会社

( <http://www.wako-eng.co.jp> )



(証券コード 1756)

### ◆見通しに関する注記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

### ◆お問合せ先

業務企画部	竹内 ・ 千輝(ちぎら)
T E L	03-3798-4412
	050-5558-0519(IP電話)